

化学品の名称	メカリンスCu-980
作成日	2015年12月 7日
改訂日	2016年 6月 1日

安全データシート

【1. 化学品及び会社情報】

化学品の名称	:	メカリンスCu-980
製品コード	:	A-0011
会社名	:	日本メカケミカル株式会社
住所	:	愛知県豊川市穂ノ原3丁目2番23
電話番号	:	(0533) 84-3245
緊急連絡電話番号	:	(0533) 84-3245
FAX番号	:	(0533) 84-3429
電子メールアドレス	:	collect@nichi-mecha.co.jp
推奨用途と使用上の制限	:	銅用錆落とし剤

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性／引火性ガス	分類対象外
	可燃性／引火性エアゾール	分類対象外
	支燃性／酸化性ガス	分類対象外
	高圧ガス	分類対象外
	引火性液体	分類できない
	可燃性固体	分類対象外
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	区分外
	自然発火性固体	分類対象外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	区分外
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	分類対象外
	有機過氧化物	分類対象外
健康に対する有害性	金属腐食性物質	分類できない
	急性毒性（経口）	分類できない
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉塵）	分類対象外
	急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	区分1
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分1
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分2（呼吸器系） 区分3（気道刺激性）
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分2（歯、呼吸器系）
環境に対する有害性	吸引性呼吸器有害性	分類できない
	水生環境有害性・急性	分類できない

化学品の名称	メカリンスCu-980
作成日	2015年12月 7日
改訂日	2016年 6月 1日

水生環境有害性・慢性
オゾン層への有害性

分類できない
分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル

: 腐食性 健康有害性



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
呼吸器系の障害のおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による歯、呼吸器系の障害のおそれ

注意書き

: **【安全対策】**
ガス、ミスト、蒸気を吸入しないこと。
取扱い後は手や顔などをよく洗うこと。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
使用、保管に金属製容器を使用しないこと。破損の恐れのないプラスチック製容器を推奨する。
【応急措置】
飲み込んだ場合： 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
皮膚に付着した場合： 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合： 医師の診断／手当てを受けること。
気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
【保管】
換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
容器を密閉しておくこと。
施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物／容器を国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。

【3. 組成、成分情報】

単一製品・混合物の区別
成分及び含有量

: 混合物

化学名 又は一般名	濃度 (%)	CAS 番号	官報公示 整理番号		PRTR 法	労働安全 衛生法	毒物劇物 取締法
			化審法	安衛法			
りん酸	40~46	7664-38-2	(1)-422		非該当	表示・通知	非該当

化学品の名称	メカリスCu-980
作成日	2015年12月7日
改訂日	2016年6月1日

硝酸	5~8	7697-37-2	(1)-394		非該当	表示・通知	非該当
硝酸アンモニウム	0.5~0.8	6484-52-2	(1)-395		非該当	表示・通知	非該当
酸洗抑制剤	非公開	非公開	既存	既存	非該当	非該当	非該当
水	非公開	7732-18-5	—	—	非該当	非該当	非該当

不純物及び安定化添加物 : 情報なし

【4. 応急措置】

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状 : 吸入：灼熱感、咳、息苦しさ、意識喪失。症状は遅れて現れることがある。
皮膚：腐食性。重度の皮膚熱傷、痛み、皮膚黄変。
眼：腐食性発赤、痛み、重度の熱傷。
経口：腐食性腹痛、灼熱感、ショック。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者はゴム手袋、密閉ゴーグル、マスクなどの保護具を着用する。
- 医師に対する特別注意事項 : 情報なし

【5. 火災時の措置】

- 消火剤 : 噴霧注水、泡、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤 : 棒状注水
- 特有の危険有害性 : 火災によって刺激性、腐食性または毒性のガスを発生するおそれがある。
加熱により容器が爆発するおそれがある。
- 特有の消火方法 : 周辺火災の場合の処置は次による。
1. 容器を安全な場所へ移動する。
2. 移動不可能な場合は、容器を破損しないように注水し、冷却する。
3. 消火水や希釈水の流出による汚染に留意する。
- 消火を行う者の保護 : 消防活動の際には風上から行い、防護衣・空気呼吸器・循環式酸素呼吸器・ゴム長靴を着用する。

【6. 漏出時の措置】

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 目・皮膚・衣服との接触を避け、ガスを吸入しない。直ちに全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
- 環境に対する注意事項 : 排水溝に流してはいけない。

化学品の名称	メカリンスCu-980
作成日	2015年12月 7日
改訂日	2016年 6月 1日

- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : 適切な保護具を着用し、可能な限り集めてプラスチック製の空容器に回収する。残留分についてはアルカリ剤（消石灰等）にて中和の上、水で洗い流す。河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
必要に応じた換気を確保する。
危険でなければ漏れを止める。
- 二次災害の防止策 : すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い

技術的対策

- : 容器を転倒させたり、衝撃を与えるなどの粗暴な取り扱いはしないこと。
金属容器での使用は避けること。頑丈なポリエチレン容器を推奨する。
使用后、容器は必ず密閉すること。
目・皮膚・衣服との接触を避けるため、適切な保護具を着用すること。
取扱い後は、洗顔及び身体を洗浄すること。
局所排気装置・全体換気については8. 暴露防止及び保護措置を参照。

安全取扱注意事項

- : 可燃性物質・アルカリ類・還元性物質・酸化性物質・アミン類・有機ハロゲン化合物、粉末状金属との接触を避けること。

保管

安全な保管条件

- : 異物混入のないよう、密封して保管すること。
可燃性物質・アルカリ類・還元性物質・酸化性物質・アミン類・有機ハロゲン化合物、粉末状金属との同一場所での保管を避けること。
直射日光を避け、換気のよい冷暗所に保管すること。

安全な容器包装材料

- : 保管に用いる容器包装材料は、頑丈なポリエチレンを推奨する。金属容器の使用を避けること。

【8. 暴露防止及び保護措置】

- 許容濃度 [りん酸] : 日本産業衛生学会（2005年度版） 1 mg/m³
ACGIH（2006年度版）
TLV-TWA 1 mg/m³
TLV-STEL 3 mg/m³
- [硝酸] : 日本産業衛生学会（2010年度版） 5. 2 mg/m³
ACGIH（2010年度版）
TLV-TWA 2 mg/m³
- [硝酸アンモニウム] : 現在までのところ有用な情報無し。
- 設備対策 : 換気の確保。冷乾燥場所での保管・取り扱いを行う。
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : 呼吸用保護具
- 手の保護具 : 耐酸性ゴム手袋
- 眼の保護具 : 密閉ゴーグル
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣・顔面シールド・ゴム長靴

化学品の名称	メカリンスCu-980
作成日	2015年12月 7日
改訂日	2016年 6月 1日

【9. 物理的及び化学的性質】

外観	:	無色透明液体
臭い	:	特異臭
臭いのしきい（閾）値	:	データ無し
pH	:	1以下
融点・凝固点	:	データ無し
沸点、初留点及び沸騰範囲	:	非該当
引火点	:	非該当
蒸発速度	:	非該当
燃焼性（固体、気体）	:	非該当
燃焼又は爆発範囲（上限、下限）	:	非該当
蒸気圧	:	非該当
蒸気密度	:	非該当
比重（15℃）	:	1.39 g/cm ³
溶解度	:	水に可溶
n-オクタノール／水分配係数	:	非該当
自然発火温度	:	非該当
分解温度	:	データ無し
粘度（15℃）	:	5.5 mPa・s

【10. 安定性及び反応性】

反応性	:	塩基と激しく反応する。 金属を侵す。
化学的安定性	:	僅かながら徐々に分解してNO _x を生ずる
危険有害反応可能性	:	適切に保管し、取り扱えば有害反応は起きない。
避けるべき条件	:	加熱
混触危険物質	:	可燃性物質・アルカリ類・還元性物質・酸化性物質・アミン類・有機ハロゲン化合物、粉末状金属
危険有害な分解生成物	:	有機物と反応して、ニトロ化合物・硝酸エステルを生成する。 加熱分解して燐化物の有毒ガスを発生する。 燃焼時にCO、NO _x 等の有毒性、刺激性ガスを発生する。

【11. 有害性情報】

急性毒性 [りん酸]	:	LD ₅₀ 1, 530 mg/kg（ラット経口） LD ₅₀ 2, 740 mg/kg（ウサギ経皮） LC ₅₀ 0.85 mg/L以上/1h（ラット吸入）
[硝酸]	:	LD ₅₀ 430 mg/kg（ヒト経口）
[硝酸アンモニウム]	:	LD ₅₀ 2, 798 mg/kg（ラット経口） LC ₅₀ 88.8 mg/L/4h（ラット吸入）
皮膚腐食性／刺激性	:	[りん酸] 区分1A-1C、[硝酸] 区分1A、 [硝酸アンモニウム] 区分2
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	:	[りん酸] 区分1、[硝酸] 区分1、 [硝酸アンモニウム] 区分2A-2B
呼吸器感作性	:	[りん酸] 分類できない、[硝酸] 分類できない、 [硝酸アンモニウム] 分類できない
皮膚感作性	:	[りん酸] 分類できない、[硝酸] 分類できない、 [硝酸アンモニウム] 分類できない
生殖細胞変異原性	:	[りん酸] 分類できない、[硝酸] 分類できない、 [硝酸アンモニウム] 分類できない

化学品の名称	メカリンスCu-980
作成日	2015年12月 7日
改訂日	2016年 6月 1日

発がん性	:	[りん酸] 分類できない、[硝酸] 分類できない、 [硝酸アンモニウム] 分類できない
生殖毒性	:	[りん酸] 分類できない、[硝酸] 分類できない、 [硝酸アンモニウム] 分類できない
特定標的臓器／全身毒性（単回ばく露）	:	[りん酸] 区分3（気道刺激性）、[硝酸] 区分1（呼吸器系）、 [硝酸アンモニウム] 区分2（血液）、区分3（気道刺激性）
特定標的臓器／全身毒性（反復ばく露）	:	[りん酸] 分類できない、[硝酸] 区分1（歯、呼吸器系）、 [硝酸アンモニウム] 分類できない
吸引性呼吸器有害性	:	[りん酸] 分類できない、[硝酸] 区分1、 [硝酸アンモニウム] 分類できない

【12. 環境影響情報】

生態毒性	:	（水生環境有害性・急性） [りん酸] 分類できない、[硝酸] 区分3、 [硝酸アンモニウム] 区分外 （水生環境有害性・慢性） [りん酸] 分類できない、[硝酸] 分類できない、 [硝酸アンモニウム] 区分外
残留性／分解性	:	現在までのところ有用な情報無し。
生体蓄積性	:	魚介類体内において、蓄積性は低い。
土壤中の移動性	:	現在までのところ有用な情報無し。
オゾン層への有害性	:	[りん酸] 分類できない、[硝酸] 分類できない、 [硝酸アンモニウム] 分類できない
他の有害影響	:	排出規制（pH・COD・BOD・窒素・燐）

【13. 廃棄上の注意】

残余廃棄物	:	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。
汚染容器・包装	:	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。

【14. 輸送上の注意】

国際規制		
国連番号	:	3264
品名	:	その他の腐食性物質 [無機物、液体、酸性のもの（りん酸）]
国連分類	:	クラス8（腐食性物質）
容器等級	:	II
海洋汚染物質	:	非該当
MARPOL 73/78 附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	:	非該当
国内規制		
海上規制情報	:	船舶安全法に従い、積載・輸送を行う。
航空規制情報	:	航空法に従い、積載・輸送を行う。
陸上規制情報	:	非該当
特別の安全対策	:	容器毎に、栓の締まり具合、漏れの無い事を確認し、容器の転倒・落下・摩擦等損傷が無い様に積み込み、荷崩防止を確実に行う。

化学品の名称	メカリンスCu-980
作成日	2015年12月 7日
改訂日	2016年 6月 1日

【15. 適用法令】

労働安全衛生法	:	労働安全衛生法施行令 名称等を表示すべき危険物及び有害物 (リン酸・硝酸・硝酸アンモニウム) 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (リン酸・硝酸・硝酸アンモニウム)
水質汚濁防止法	:	排水基準を定める総理府令
下水道法	:	施行令
廃棄物の処理及び清掃に関する法規	:	産業廃棄物規制
船舶安全法	:	危険物船舶輸送及び貯蔵規則
航空法	:	航空機による爆発物等の輸送基準等を定める告示

【16. その他の情報】

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。